

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成21年9月17日(2009.9.17)

【公開番号】特開2007-94382(P2007-94382A)

【公開日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-014

【出願番号】特願2006-210254(P2006-210254)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/21 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 5/00 5 3 0 H

H 0 4 N 1/387

H 0 4 N 1/00 1 0 7 A

G 0 9 G 5/00 5 1 0 B

G 0 9 G 5/00 5 1 0 J

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 6 F 17/21 5 7 0 N

G 0 9 G 5/36 5 2 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月31日(2009.7.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像供給装置から供給される画像データに基づいて表示装置において画像を表示する表示システムであって、

前記画像供給装置は、原稿を読み取ることにより得られた画像データに対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示手段を有し、

前記表示装置は、前記指示手段による指示に応じて、前記画像供給装置から供給される画像データの編集を制御する表示制御手段と、
を有することを特徴とする表示システム。

【請求項 2】

ネットワークを介して接続されているコンピュータの表示画面に表示されている画像データを表示装置に転送し、前記表示装置が前記画像データに基づいて画像を表示する表示システムであって、

前記コンピュータは、当該コンピュータの表示画面の画像に対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示手段を有し、

前記表示装置は、前記指示手段による指示に応じて、前記コンピュータから転送された前記画像データに対する編集を制御する表示制御手段と、
を有することを特徴とする表示システム。

【請求項 3】

前記表示制御手段は、編集が許可されている画像データを前記表示装置の画面の第1の表示領域に表示し、編集が許可されていない画像データを前記表示装置の画面の第2の表示領域に表示することを特徴とする請求項1又は2に記載の表示システム。

【請求項4】

前記表示制御手段は、前記第1の表示領域に画像データを表示する際、編集メニューを表示するメニューウィンドウを更に表示することを特徴とする請求項3に記載の表示システム。

【請求項5】

前記表示装置は、

前記表示装置の画面に表示されている表示内容の記録が指示されると、当該画面に編集が許可されていない画像データが表示されているかどうかを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記編集が許可されていない画像データが表示されていると判定された場合、当該編集が許可されていない画像データを消去した状態で、前記画面に表示されている表示内容を記録する記録制御手段とを更に有することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の表示システム。

【請求項6】

前記表示装置は、前記記録制御手段によって記録された後、前記編集が許可されていない画像データを前記画面に再び表示させる手段を更に有することを特徴とする請求項5に記載の表示システム。

【請求項7】

前記表示装置は、前記画面上で位置を指示する位置指示手段を更に有し、前記編集は前記位置指示手段により指示された座標位置への編集を含むことを特徴とする請求項3乃至6のいずれか1項に記載の表示システム。

【請求項8】

画像供給装置から供給される画像データに基づいて表示装置において画像を表示する表示制御方法であって、

前記画像供給装置において、原稿を読み取ることにより得られた画像データに対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示工程と、

前記前記表示装置において、前記指示工程による指示に応じて、前記画像供給装置から供給される画像データの編集を制御する表示制御工程と、
を有することを特徴とする表示制御方法。

【請求項9】

ネットワークを介して接続されているコンピュータの表示画面に表示されている画像データを表示装置に転送し、前記表示装置が前記画像データに基づいて画像を表示する表示システムの表示制御方法であって、

前記コンピュータが、前記コンピュータから前記表示装置に転送される、前記コンピュータの表示画面に表示されている画像データに対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示工程と、

前記表示装置が、前記指示工程による指示に応じて、前記画像データに対応して前記表示装置の画面に表示されている画像に対する編集を制御する表示制御工程と、
を有することを特徴とする表示制御方法。

【請求項10】

前記表示装置の画面に表示されている画像データの記録が指示されると、当該画面に編集が許可されていない画像データが表示されているかどうかを判定する判定工程と、

前記判定工程で前記編集が許可されていない画像データが表示されていると判定された場合、当該編集が許可されていない画像データを消去した状態で、前記画面に表示されている画像データを記録する記録制御工程とを更に有することを特徴とする請求項8又は9に記載の表示制御方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る表示システムは以下のような構成を備える。即ち、

画像供給装置から供給される画像データに基づいて表示装置において画像を表示する表示システムであって、

前記画像供給装置は、原稿を読み取ることにより得られた画像データに対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示手段を有し、

前記表示装置は、前記指示手段による指示に応じて、前記画像供給装置から供給される画像データの編集を制御する表示制御手段とを有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 3 】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る表示システムは以下のような構成を備える。即ち、

ネットワークを介して接続されているコンピュータの表示画面に表示されている画像データを表示装置に転送し、前記表示装置が前記画像データに基づいて画像を表示する表示システムであって、

前記コンピュータは、当該コンピュータの表示画面の画像に対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示手段を有し、

前記表示装置は、前記指示手段による指示に応じて、前記コンピュータから転送された前記画像データに対する編集を制御する表示制御手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 4 】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る表示制御方法は以下のような工程を備える。即ち、

画像供給装置から供給される画像データに基づいて表示装置において画像を表示する表示制御方法であって、

前記画像供給装置において、原稿を読み取ることにより得られた画像データに対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示工程と、

前記前記表示装置において、前記指示工程による指示に応じて、前記画像供給装置から供給される画像データの編集を制御する表示制御工程と、を有することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

上記目的を達成するために本発明の一態様に係る表示制御方法は以下のような工程を備える。即ち、

ネットワークを介して接続されているコンピュータの表示画面に表示されている画像デ

ータを表示装置に転送し、前記表示装置が前記画像データに基づいて画像を表示する表示システムの表示制御方法であって、

前記コンピュータが、前記コンピュータから前記表示装置に転送される、前記コンピュータの表示画面に表示されている画像データに対する編集を許可するか否かの指示を受け付ける指示工程と、

前記表示装置が、前記指示工程による指示に応じて、前記画像データに対応して前記表示装置の画面に表示されている画像に対する編集を制御する表示制御工程と、を有することを特徴とする。